

令和元年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

事業名：世界に向けた秩父材製&秩父生まれの木のおもちゃのPR(H29)

団体名：ツグミ工芸舎



事業の目的・内容

ニュルンベルク（ドイツ）での国際玩具見本市とニュルンベルク市と玩具との関わりを見学し、秩父市においての木材の新しい活用方法のひとつの手段としての木製玩具のありかたを視察研究する



今までの活動状況

- 誕生祝品「TUMICCO製」の製作
- 1月 秩父産材と和紙と柿渋による太鼓「キデドン」製作の継続
- 5月 井の頭公園やその他イベントで「キデドン」のワークショップを開催
- 8月～11月 秩父市雇用創造協議会からの依頼で木製玩具「変身キッカー」「お星様のオーナメント」を発案。東京おもちゃ美術館のイベントでワークショップを開催
- TAP&SAPさんのイベントで木製玩具のワークショップと秩父産材の木製玩具による遊びの場を設けた



遊びを通して木に触れる



キデドンの
ワークショップ
での作品と
TAP&SAPさん
イベントでの
ワークショップの
様子



これからの活動・行事

- TUMICCOが郷土玩具の一つとなるよう製作の継続、発信を続けます
- 秩父産材の木製品の製作を通して秩父産材のPRと環境保全の大切さについて子どもたち向けのワークブックや商品の販売を通して伝えていく